

化学・生物総合管理の再教育講座(講義内容)

前期

科目No.	108	科目名	化学物質総合管理法第3			サブネーム	医薬品と食品等の安全		
連携機関名	厚生労働省、 国立医薬品食品衛生研究所	レベル	中級			講義枠	月曜日	講義時間	18:30～20:00
科目概要	厚生労働省の安全性に関する情報を紹介。医薬品の審査制度と国際調和、食品の安全性の取り組み、残留農薬、遺伝子組み換えを紹介。食品添加物及び容器包装の現状と天然添加物の問題点の解説。化合物の安全情報の紹介。医療機器の種類とその安全性を紹介する。								

サブタイトル	No.	講義名	講義概要	講義日	教室	講師名	所属
厚生労働省の安全性の概要	1	毒劇物法について	毒物劇物の法律規制の現状と具体的な内容について紹介する。	4月16日	共通講義棟 1号館 304教室	佐々木弥生	厚生労働省医薬品食品局化学物質安全対策室室長
	2	薬物対策の現状	薬物対策の現状、麻薬や覚せい剤、大麻の取締りの現状と現在の問題点について紹介する。	4月23日		江原 輝喜	厚生労働省医薬品食品局監視指導・麻薬対策課
	3	食品の安全確保の取り組み	リスク分析の考え方に基づいた食品安全行政の展開	5月7日		佐々木昌弘	厚生労働省食品安全部企画情報課
	4	食品の安全性と基準規格	食品の安全性の取り組みと近年、対応した事例について紹介する。	5月14日		加藤祐一	厚生労働省医薬品食品局食品安全部基準審査課課長補佐
医薬品の審査制度	5	医薬品の審査体制について	医薬品の審査制度と国際調和の動きについて紹介する。	5月21日		下荒磯 誠	外務省国際貿易課
	6	医薬品審査機構について	医薬品の具体的審査の現状と新しい体制について紹介する。	5月28日		豊島 聡	医薬品医療機器総合機構理事審査センター長
食品の安全性	7	食品部 残留農薬	食品中の残留農薬の試験法の現状と現状について紹介する。	6月4日		根本 了	国立医薬品食品衛生研究所食品部 主任研究官
	8	食品部 照射食品の安全性	照射食品の安全性の検討の現状と今後の動きについて紹介する。	6月11日		宮原 誠	国立医薬品食品衛生研究所食品部第二室室長
	9	食品部 遺伝子組換え食品	遺伝子組換え食品の検討と今後の動きについて紹介する。	6月18日		穂山 浩	国立医薬品食品衛生研究所食品部第三室室長
食品添加物の安全性	10	食品添加物の規格作成	食品添加物公定書の作成の動きについて紹介する。	6月25日		棚元憲一	国立医薬品食品衛生研究所食品添加物部部長
食薬区分	11	日本薬局方と生薬	日本薬局方と生薬について	7月2日		関田 節子	徳島文理大学香川薬学部教授
医療機器の安全性	15	医療機器の安全性の取り組み	医療機器の種類とその安全性に関する動きや規格作成の現状について紹介する。	7月9日		土屋利江	国立医薬品食品衛生研究所療品部部長
化学物質の情報	13	化学物質の安全性情報の管理システム	化学物質の安全性に関する国内外のデータベースやその他の情報源について紹介する。	7月23日		森田 健	国立医薬品食品衛生研究所化学情報部第四室主任研究官
医薬品の情報	14	医薬品情報に関して	国内外の医薬品情報を統括しているデータベースから日々の安全性情報がレポートされる。この管理の現状と国内製薬産業の活用について紹介する。	7月30日		中村陽子	湧永製薬(株)信頼性保証部門総括付 理事
食薬区分	12	食薬区分	最近の食薬区分について	8月6日		合田 幸広	国立医薬品食品衛生研究所生薬部長

2007/3/23 教室の決定。 2007/4/6 講義日5/7の講師変更、講義日5/21の講師の所属変更、講義日8/6の教室変更。 2007/4/13 講義日7/9と8/6の講師入れ替え。 2007/4/27講義日6/4の講師確定。